

宮城県復興まちづくり通信

Vol.11

平成25年12月発行

宮城県土木部復興まちづくり推進室



ロトピック

1. 復興交付金 交付可能額通知(第7回目)について

平成25年11月29日、復興庁から復興交付金に係る第7回目の交付可能額が通知されました。復興交付金の県内沿岸部の各市町への配分額は、1,237億円(国費ベース)であり、災害公営住宅、防災集団移転、津波復興拠点整備事業のほか、防集跡地を活用した産業復興への支援や震災遺構の保存に係る費用も配分されました。災害公営住宅の平成27年度分までが前倒しで交付されたことなどにより、申請額の112%の配分となりました。

(単位：億円)

市町名	第6回までの交付可能額計		第7回交付可能額		合計		備考
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費	
気仙沼市	1,633.6	1,321.4	198.8	164.3	1,832.5	1,485.7	沿岸部 (15市町)
南三陸町	893.7	731.2	58.6	45.9	952.3	777.1	
石巻市	2,211.0	1,799.9	336.2	275.5	2,547.1	2,075.4	
女川町	774.4	619.5	134.0	101.7	908.4	721.2	
東松島市	962.5	774.7	263.3	217.5	1,225.8	992.2	
松島町	114.0	89.2	12.7	9.5	126.7	98.7	
利府町	40.6	31.6	15.0	11.4	55.6	43.0	
塩竈市	347.8	274.1	53.6	40.6	401.4	314.6	
七ヶ浜町	327.1	269.1	16.0	11.8	343.0	280.9	
多賀城市	140.8	116.9	41.8	31.7	182.7	148.6	
仙台市	1,523.3	1,267.8	90.4	70.8	1,613.7	1,338.6	
名取市	257.4	205.9	74.6	56.1	332.0	262.0	
岩沼市	560.7	449.9	67.3	51.4	628.0	501.3	
亘理町	603.7	487.0	101.5	75.3	705.2	562.3	
山元町	658.4	530.7	97.2	73.6	755.6	604.3	
計	11,049.0	8,968.9	1,561.0	1,237.0	12,610.0	10,205.9	

※端数処理により合計と一致しない場合があります。

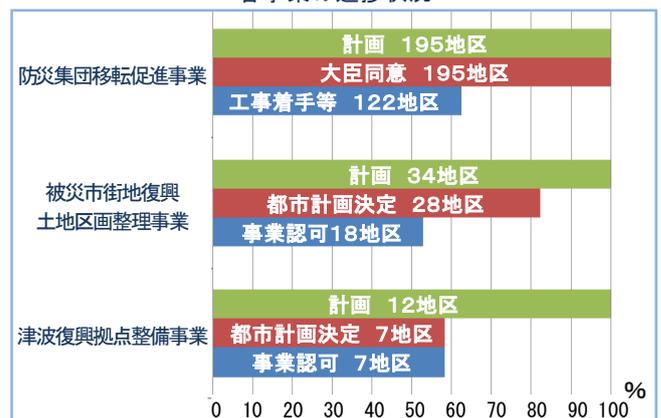
2. 復興まちづくり事業の進ちょく状況について

防災集団移転促進事業については、計画地区数195地区の全地区において、事業計画の大臣同意を得ており、工事着手等地区数は、122地区(約63%)となっています。

被災市街地復興土地区画整理事業については、計画地区数34地区の内、28地区(約82%)で都市計画決定がなされ、事業認可地区数は、18地区(約53%)、工事着手は、9地区となっています。

津波復興拠点整備事業については、計画地区数12地区の内、7地区(58%)で都市計画決定がなされ、事業認可地区数は、7地区(約58%)、工事着手は、4地区となっています。 [H25.11末時点]

各事業の進捗状況



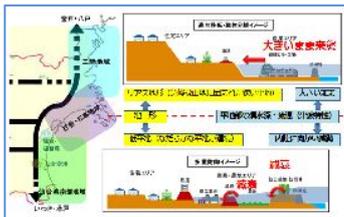
◇平成25年度 これまでの復興まちづくりのあゆみ

東日本大震災からの復旧・復興にあたり、全国の皆さまからの温かい御支援をいただき、県内各地において土地区画整理事業、防災集団移転促進事業など復興まちづくり事業の槌音が徐々に響くようになりました。平成25年度のこれまでの県や各市町の取り組みや進ちょくした復興まちづくり事業を紹介いたします。



4月

- 4月 1日 **県内初の災害公営住宅への入居開始**
仙台市・石巻市・山元町の3市町において、3月に完成した災害公営住宅に被災された方々の入居が始まりました。
- 4月12日 **七ヶ浜町防災集団移転促進事業に着工**
七ヶ浜町花淵浜で起工式が行われ、町が計画する5地区の内、花淵浜笹山、菖蒲田浜中田、松ヶ浜西原の3地区が着工となりました。
- 4月16日 **塩竈市北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
当地区では、災害公営住宅・戸建て住宅のほか商業ゾーンや野外イベント施設も建設され、観光や市民交流の拠点として整備されます。
- 4月18日 **女川町災害公営住宅建設に着工**
町民陸上競技場跡地において、女川町内で初めてとなる災害公営住宅の建設工事に着手しました。
- 4月25日 **石巻市あけぼの北地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
石巻市では、新蛇田地区・新渡波地区・新渡波西地区に続き、4地区目となる土地区画整理事業が認可されました。



5月

- 4月25日 **「災害に強いまちづくり宮城モデル」担当者勉強会を開催**
各市町の復興まちづくりの担当者を募り、「災害に強いまちづくり宮城モデル」の概要説明、各市町の復興への取り組み事例紹介や事業推進上の課題解決に向けた、意見交換などを行いました。
- 5月21日 **第6回 復興交付金事業計画書を提出**
仙台市・石巻市など沿岸14市町、内陸3市町から復興交付金事業計画の提出が行われ、その総額は、229億円となりました。
- 5月31日 **石巻市災害復興市街地再開発事業の組合設立認可**
石巻市で初めてとなる災害復興市街地再開発事業の組合設立認可であり、商業・居住の再生や活性化に向けた取り組みを推進します。



6月

- 6月 9日 **岩沼市千年希望の丘で植樹祭(メモリアル樹式)を開催**
岩沼市が進めている震災復興プロジェクトの一つである「千年希望の丘」で植樹祭が開催され、全国から大勢の方々に参加されました。
- 6月16日 **気仙沼市防災集団移転促進事業5地区(小泉町・長磯浜・大沢・舞根2・登米沢地区)の着工式を開催**
東舞根地区において、防災集団移転促進事業の着工式が行われ、小泉町、長磯浜、大沢の3地区では、災害公営住宅の用地も造成されます。
- 6月25日 **第6回 復興交付金交付可能額通知**
第6回目となる復興交付金事業計画を復興庁(宮城復興局)あて提出しました。今回の配分額は、284億円であり、平成26年度の前倒し分や効果促進事業一括配分額も含め、申請額の124%の配分となりました。
- 6月30日 **仙台湾南部海岸「森の防潮堤」植樹祭を開催**
国土交通省では、横浜国立大学名誉教授の宮脇先生が提唱している「いのちを守る森の防潮堤」の考え方を取り入れ、復旧する堤防の陸側に盛土された部分に植栽を行いました。



7月

- 7月17日 **塩竈市藤倉二丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
塩竈市では、2地区の被災市街地復興土地区画整理事業が計画されており、北浜地区に続いての認可となりました。
- 7月25日 **南三陸町志津川地区復興まちづくり事業着工式を開催**
志津川地区で実施される土地区画整理事業や津波復興拠点事業などの復興まちづくり事業の工事安全を願い、着工式が開催されました。





● 7月28日 **気仙沼市被災市街地復興土地区画整理事業に着工**
鹿折地区及び南気仙沼地区の2地区の土地区画整理事業の着工式が開催され、工事の安全と早期完成を願い黙入れが行われました。



8月

● 7月31日 **山元町新山下駅地区新市街地整備工事に着工**
新山下駅地区新市街地は、津波で被災したJR常磐線の内陸移転に伴い新設する新山下駅周辺に整備されます。

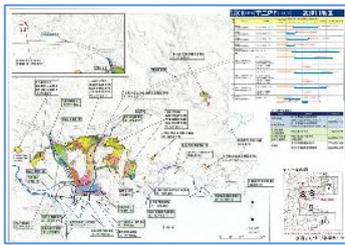
● 8月 7日 **山元町新坂元駅地区新市街地整備工事に着工**
新山下駅地区新市街地と同様にJR常磐線新坂元駅周辺に整備されるものであり、新たな拠点地区としてのコンパクトシティを目指します。

● 8月29日 **津波避難に関する勉強会を開催**
現在、沿岸市町においては、震災での教訓を踏まえ「津波避難計画」を検討・策定しているところであることから、先進事例の紹介や津波防砂施設の見学を通じて、知識を深めるために勉強会を開催しました。開催は、石巻市指定の津波避難ビル「宮城エクスプレス(株)」で行いました。



9月

● 9月19日 **石巻市において3地区の被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
【新門脇地区】面積：23.7ha, 期間：平成 25～30 年度, 総事業費：80.2 億円
【湊北地区】面積：14.8ha, 期間：平成 25～30 年度, 総事業費：39.2 億円
【湊東地区】面積：29.6ha, 期間：平成 25～31 年度, 総事業費：48.4 億円



10月

● 10月 7日 **「復興まちづくり事業カルテ」を追加・更新(34 地区)**
復興まちづくり事業の本格化に合わせ、各事業の調整を図り、被災者の方々が復旧・復興事業の進捗を把握できるよう作成している「復興まちづくり事業カルテ」について、沿岸市町の全ての面整備事業を網羅するよう対象地区を拡大するとともに、既作成地区についても、内容の更新・充実を図りました。

● 10月 9日 **建設発生土の利用で協定を締結**
七ヶ浜町と塩竈市は、東日本大震災の復興事業で発生する土砂の利用に関する協定を結びました。七ヶ浜町の造成工事の残土を塩竈市の宅地造成に活用します。自治体間の協定は、県内で初めてとなります。

● 10月11日 **第7回復興交付金事業計画書を提出**
提出は、沿岸部15市町、内陸部3市町の合計19市町から復興交付金事業計画が提出され、基幹事業282事業の1, 344億円と関連して実施される効果促進事業の66事業70億円、総額は、1, 414億円となりました。



● 10月16日 **南三陸町志津川地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
地震と津波により被災した志津川市街地において、国道・県道・河川・漁港等と一体となった都市基盤の再整備を行い、安全で魅力的な商業・業務機能の再生を目指します。



● 10月28日 **名取市下増田地区防災集団移転促進事業に着工**
防災集団移転促進事業の移転先である下増田地区において、造成工事の安全祈願祭と起工式が行われました。仙台空港アクセス線美田園駅に近接し、都市的機能が整った利便性の高い団地が整備されます。

11月

● 11月 8日 **塩竈市港町地区一団地の津波防災拠点市街地形成施設が事業認可**
港地区は、観光客等が多く訪れる地域であるため、マリングート塩竈と津波復興拠点支援施設を一体的に整備し、観光客等を緊急的に避難させる津波避難デッキや防災センター、備蓄倉庫などを設置し、防災対策の拠点を形成します。



● 11月19日 **復興まちづくり事業勉強会の開催**
各市町の復興まちづくりの担当者を対象に、国土交通省、復興庁などから講師を招き、さらなる事業推進のための施策説明や各市町の復興への取り組み事例紹介、事業推進上の課題解決に向けた、意見交換などを行いました。

● 11月22日 **名取市関上地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可**
津波により地区内の大部分が流出する壊滅的な被害を受けた関上地区では、公共施設施設の整備改善を行い、宅地の利用増進を図り、安全で災害に強い市街地を整備することを目的に土地区画整理事業が実施されます。



● 11月29日 **第7回復興交付金交付可能額通知**
復興交付金の宮城県への配分額は、1, 237億円(国費ベース)であり、災害公営住宅の平成27年度分までの事業費の前倒し分や震災遺構の保存に係る費用などが配分され、申請額に対する交付率は、112%となりました。

市町からのたより

1. 女川町から ～まちづくり現場見学会を開催～

女川町では、住民参加型のまちづくりワーキンググループを始め、町民と一体となったまちづくりを実践しています。

今回、その取り組みの一つとして、「まちづくり現場見学会」が開催されました。これは、町民に対し、現場で造成工事についてわかりやすく説明し、復興事業への理解を深めてもらうことを目的としています。

特筆すべきは、子供を主な対象としたイベントであること。普段間近で見ることのできない大型重機のデモ運転、試乗体験などを行い、多数の親子連れが見学を訪れ、ちびっこにも大盛況でした。好奇心旺盛な子供達が現場作業員に熱心に質問を投げかけるなど、微笑ましい姿も見られました。

女川町中心部の土地区画整理事業では、およそ200ヘクタールに及ぶ造成工事が本格化し、来年度末のまちびらきを目標に町が一丸となって進んでいます。

女川町復興推進課復興調整係 山下 順（復興庁復興支援員）



現場見学会の様子

2. 南三陸町から ～コミュニティを大切にしたい住まいづくりを目指して～

南三陸町では、災害公営住宅の整備が本格的に始まる中、これからのコミュニティの形成も大切となり、それを後押しする災害公営住宅の集会所等の拠点整備が欠かせません。

そこで、10月から町民の方と新しい住まいの夢を語り合う「くらしの懇談会」を開催し、一人一人のご意見を整備に活かしていく取り組みを行っています。

懇談会では、「お茶っこ」での交流を通じて、キラリと光る貴重なアイデアを頂くなど、最初は言葉の違いに戸惑う場面もありましたが、それを乗り越え、コミュニティ形成のきっかけづくりにもなっています。

これからも、町民の方や地元職員の方と一緒に、新しい住まいづくりに取り組みたいと思います。

南三陸町復興事業推進課公営住宅整備係長 原田 賢使（兵庫県派遣職員）



「くらしの懇談会」の開催状況

まち室の取り組み

～「復興まちづくり事業カルテ」を活用したパネル展示～ “復興の見える化”

復興まちづくり推進室では、被災者の方々などが復旧・復興事業の計画を把握でき、進ちよくが実感できるよう「復興まちづくり事業カルテ」などを活用して、事業の進ちよく状況や「災害に強いまちづくり宮城モデル構築」への取組状況などのパネルの展示を行っています。より見やすく、情報が伝わりやすいように表現方法を工夫したり、写真や断面図を追加したり、アレンジし、宮城の復興を幅広く情報発信しています。

パネル展示は、県庁ロビー・県合同庁舎・市役所・町役場や出前講座・研修会・企業立地セミナーなどの場を利用して行っています。【復興まちづくり事業カルテは、宮城県のホームページでご覧いただけます。】



県庁1階ロビー



企業立地セミナーin 東京

○問い合わせ先 宮城県土木部復興まちづくり推進室
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1
TEL.022(211)3207 FAX.022(211)3295
e-mail fukumachi@pref.miyagi.jp
HP <http://www.pref.miyagi.jp/fukumachi/>

復興加速
復興実感
がんばるっちゃ！
宮城県土木部